ひょんなことから・・

育脳寺子屋、ネットラジオ番組始まります

 ～２０２４年１２月１日、１９：００ ＳＴＡＲＴ！～

育脳寺子屋の公式instagramではお知らせしたのでご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、実はひょんなことからラジオ番組をすることになりました笑

　私（塾長の田中）がラジオ！？

ちゃんと喋れるの！？何をしゃべるの！？・・と不安しかありませんが、もう初回の放送日は決まってしまったので・・頑張ります。

きっかけは加盟教室の勉強会

　育脳寺子屋（MAC真成塾）は、京都の太秦が本部教室で、実は全国に75教室程の加盟教室があります。

　加盟教室とはMAC真成塾の教材や理念にご賛同下さった先生が、本部教室と同じ教材を使用し、同じ授業を行っている教室です。

　そのような先生方と一緒によりよい指導ができるよう、子供たちのための情報共有ができるよう、年に２回ほどは勉強会を行っています。

　コロナがあり３年程は勉強会もお休みしていたのですが、久々の開催となった今回は大分、岡山、京都、滋賀、三重、東京・・と様々なエリアから先生方が集まって下さいました。

　勉強会はたっぷりと５時間ほど時間を取っていたのですが、いざスタートすると全然時間が足りないほどで、その後の懇親会でも延々と話題は尽きることなく、熱い教育談義が繰り広げられたのです。

　あぁ、こんなパワフルな先生方に指導してもらっていると思うとほんとに心強いなぁ・・という気持ちでいっぱいでした。

　本部と同じ思いで指導をして下さる全国の先生方に心より感謝致します。

 ネットラジオ、しません？？

　こう提案下さったのは勉強会に参加してくださっていたＯ先生です。

　Ｏ先生は長いお付き合いのある先生で、育脳寺子屋で使用している育脳教材の開発にも携わって頂いていた方です。

　去年まで公立の中学校で指導をされていましたが、今は退職され、教育関係の仕事と平行しネットラジオのプロデューサーもされています。

　そんなＯ先生から、

「私はもっと多くの方に育脳寺子屋やこの教材のことを知って欲しいと思っています。

　なので育脳寺子屋でネットラジオ番組やりませんか？

　この番組を通して育脳寺子屋を知ってもらうきっかけにもなるし、子育てや教育方針に悩む保護者さんの手助けにもなると思うんですよ！」

　と、熱い想いをお話し頂きました。・・展開に驚きながらもお断りする材料が見当たらず、ほぼその場で育脳寺子屋のネットラジオ番組開始が決定したのでした。

 一体何をしゃべる・・！？

　番組はプロのナビゲーター（インタビュアー）の方に進行をお任せし、基本的には対話形式で進めるそうです。

　話す内容としては普段MAC NEWS

に書いているような子供たち（子を持つ親）に必要な情報、教育や子育てに関する情報、保護者さんからのQ&A、お勧めの本・・などなどを予定しています。

　あとは全国に加盟塾の先生方が沢山いらっしゃるので、その先生方にもご参加いただき、同じ指導に携わっている指導者目線の話ができればと思っています。先生方が出演して下さればですが…笑

　不安しかないですが・・やると決まったからには楽しんでやります。(\*\_\*；)

ネットラジオで伝えたいこと

　毎回何かテーマを決め、それに沿って話を進めようとは思いますが、このラジオをしようと決断したのは、このラジオを通して少しでも保護者さんの子育てや教育に関しての悩みを解消する手助けになれば・・と思ったからです。

　わが子のことが大切ではない親なんていません。だからこそ子育てや教育方針に悩み、右往左往する親がほとんどです。

　大切なのは「固定概念」や「周りの声」に振り回されないことです。（特にママ友の話は伝言ゲーム的にどんどん尾びれ背びれがついて元の話より肥大していくことが多いので要注意です笑）

　そしてなにより大事なことは「他の子と比べないこと」です。

　他のご家庭の子は他のご家庭で育っている子なので、当然わが子の育つ環境とは違います。それを比較の対象にできるはずがありません。

　子供は他人と比べられるのを極端に嫌がりますし、それをされると努力することを拒否します。

　どうせ頑張ってもまた上の人を見つけてその人と比べるんでしょ？と考えるからです。

　比べるべきは「以前のわが子」です。他の子はどうでもよくて、わが子が以前のわが子よりも成長していればそれでよいのです。

 常に自分のアップデートを

　時代は驚くべきスピードで変化を繰り返しているので、子を育てる親も常に知識や考え方をアップデートする必要があります。

　我々親世代は、子供はある程度「成績がよかったらOK」の時代でしたが、

今はそれよりも「生きる力」を身につけてあげなければいけません。

　生きる力はコスパやタイパ中心の考えでは得ることが難しい力です。

　昔ながらの固定概念を捨て、わが子の未来を明るいものにするための子育てをしていきましょう。